

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	健康と安心な暮らしを守るために生活支援プログラムと法人内外の医療面を支える体制があります
	内容	利用者の健康維持のため生活支援プログラムを実施し、運動の機会と栄養管理に関する情報の提供を行なっています。また、常に看護師が配置され、健康状態の把握、服薬管理や体調不良の際の対応をしています。さらに法人内で医療面の体制を担保するため、他事業所の利用者の服薬に関するファイルも備え、相互に情報把握ができる仕組みとしています。以前より課題とされていた医療体制の充実化について、近隣の医療対応に特化した法人との連携により、利用者ニーズに応じた支援を実現しており、地域資源を活用した取り組みが成果として表れています。
2	タイトル	利用者への徹底した安全確保を行い、利用者が安心して過ごせる環境づくりを徹底して快適な居場所づくりに努めています
	内容	昨年から利用者個々のニーズによりきめ細やかに対応するため、身体介護や自発的行動への支援が必要なグループとコミュニケーションや社会性への支援が必要なグループの2つのグループに分割しました。1、2階に分かれ作業や活動等を行っています。これにより作業効率の向上や、利用者同士の他害行為、自傷行為予防にも効果が出ています。事故やヒヤリハット対策も、事故の検証、再発予防、見守りの強化等々が行われ、安全確保には徹底して取り組んでいます。常に利用者の安全確保を第一に、安心して過ごせる利用者の居場所づくりに努めています。
3	タイトル	事業所の作業活動を通じて、地域との輪が徐々に広がってきています
	内容	作業を通じて、地域との輪が少しずつではありますが広がっています。資源回収作業、清掃作業、ポスティング作業、運動プログラムで通っている地域体育館等では馴染みの関係ができつつあり、地域の方から声をかけてもらうこともあるようで新たな関係が構築されています。また、事業所の近隣住民の方が、資源回収として、缶やペットボトルを持ち込むこともあります。さらに、地域の方がボランティア活動をして下さったりと、徐々にではありますが、地域との結びつきが拡大し事業所の知名度も上がってきています。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	利用者の可能性を引き出す、新規作業活動の確保と支援内容の充実を図ることが期待されます
	内容	生活介護の事業所ではありますが、利用者の働く権利を尊重して働く活動をベースに精神的な安定を図る支援をしています。昨年度より利用者の人数も増えました。事業所での工賃は分配制のため、工賃を減らさないためにも仕事の受注率を上げる必要があります。とはいっても、安全性を確保しながら本人のペースを守りながら、仕事を受注するということからもジレンマが生じます。事業所の支援により利用者の働く意欲もあがってきたようです。今後は、新規作業活動の開拓なども視野に入れ利用者が楽しくやりがいを感じながら働ける取り組みが期待されます。
2	タイトル	職員のスキルアップのための、方針・業務標準の明確化の検討が期待されます
	内容	利用希望者に対する説明、利用開始時の聞き取り、利用者個々に関する日々の記録、事業所方針の浸透性など、あらゆる場面において職員間の格差が課題とされています。その解消に対してOJT(業務内での指導)のなかで、望ましくない対応の是正を図られていることは、臨機応変が求められる支援業務の指導として必要であるものの、法人や事業所としての方針や標準業務が明示・周知されてこそ、職員の成長目標が見い出せるものと考えられます。開設から3年目を迎え、組織風土づくりのためにも、今一度の方針・業務標準の明確化の検討が期待されます。
3	タイトル	継続して行っているヒヤリハットの分析をより深め事故防止につなげる取り組みが期待されます
	内容	事業所では、ヒヤリハットの分析を詳細に行っています。ヒヤリとした状況、時間、場所などをまとめ分析をして、その結果を職員と情報共有しています。多動な利用者もいることから、さまざまなパターンが考えられます。事故防止策を検討しているものの、実行していくのがなかなか困難な状況もあるようです。こういった対応をしたことによりヒヤリとすることがなくなったなどの事例を記録していくなど、現在行っている分析をより深め事故防止につなげる取り組みが期待されます。